

なごやかメイト

令和5年12月15日 第181号

発行者 名東区なごやかクラブ連合会

名東区上社二丁目50番地

電話 052-778-3099

http://kurouren.chu.jp/

第38回紅葉祭り 10月30日(月) 愛知カンツリー倶楽部



3日前に一時降雨があっただけで、ここ10日程快晴の日が続き、奇麗に刈り込まれたフェアウェイは湿気がなく、座り心地は満点。穏やかな秋の陽光下、早々と酒瓶が回り始める中、定刻丁度に、主催者の開会の挨拶、次いで出演する民謡踊りの4社中の紹介が加藤豊千久さんからなされ、時折、蝶がひらひらと迷い込む舞台上、約50分、次々と10曲の踊りが華やかに披露されました。

この会にデビューしてから、18年目と自己紹介した大道芸人タックさんには、ディアボロから、大判カード手品まで、観客も巻き込んで大いに笑わせて戴きました。長尾会長の主催者への謝辞の後、藤が丘女性コーラスの「紅葉」を皆で合唱して、お開きになりました。

名東福祉大学校教養講座 第3日目 10月17日

リタケの森は街のど真ん中

名古屋駅前の超高層ビルルーセントタワーをすぐ横に見ながらリタケの森のイーストゲートに入るとそこに120年前の赤煉瓦の建物が現れます。この長い時間差を埋めるのにその前に広がっている芝生広場と噴水が相応しいと思いました。この日の課外講座は秋晴れに恵まれ、受付の屋根付きベンチは日除けとして役立ちました。入場券を配る係の私は券を本人に手渡すことで169人の参加者全員と挨拶することが出来ました。この催し最大の懸案だった受付から10時の入場までのひとの流れもリタケの森の配慮によってウエルカムセンターを9時30分に開けて頂き、早く来た人が見学や休憩が出来た上、入場口の混雑も避けることが出来大変助かりました。受付係終了後、社会部員3人でクラフトセンターを見学しましたが絵付け作業の実演コーナーでは筆遣いに感心し、皿の絵柄の小さな傷を必死で探しました。また3階では「壁に飾られた皿を1枚貰えるところ」とゲーム感覚で大いに楽しみました。またセピア色の創業者の写真

の前では西洋食器を手掛けて以来、ディナーセットにボーンチャイナと着々進化を続けてきたリタケのものづくりの努力に敬意を表しました。

「リタケの森」の課外講座を皆様のご協力で大きな混乱もなく無事終了出来ましたことに感謝いたします。 社会部 柴田増実



名東福祉大学校教養講座 第4日目 11月28日

第1時限 法元英明 元中日ドラゴンズチーフスカウト

選手時代は、①国鉄戦で金田さんの配球を読み切り、右中間に本塁打を打って金田さんを唾然とさせ、②後楽園で王さんの大飛球を跳びあがって捕球した際、後頭部をコンクリート壁にぶつけ負傷、担架で病院へ、が、王さんをアウトにした、逸話を披露。

スカウト時代、①高校生投手の四天王の一人、三沢さんの獲得まで、島根県浜田に四度通ったこと、②ドラフト2位指名を不服とし入団拒否した小松さんから、中日新聞の北陸普及のため「絶対獲得せよ」との至上命令を受けていたこともあり、やっとのことでOKの返事をもらった時は、頭からつま先まで、血が引いたような満足感に浸り、スカウト冥利に尽きた、などと語っていただいた。

第2時限 角屋直樹 猪高小学校長 ポストコロナの小学校

令和元年度もあと僅かとなった2月28日、突然年度終了になり、3月の卒業式以外は、休校。4月は入学式のみ、5月もお休み。6月から学校は再開したものの、夏休みは8月中旬までと、驚天動地の状態が続きました。慣習的に繰り返されてきた、普通の学校生活に、「消毒・黙食・ソーシャルディスタンスの規範と、児童全員にタブレット端末所持」が加わり、学校生活の質と効率を見直す必要に迫られました。今も試行錯誤が続いており、新しい学校生活を構築するための関係者の努力がまだ暫く続きます。

名東福祉大学校研修旅行「飯田」 11月21日

11月21日(火)絶好の行楽日和の下、175名がバス5台に分乗し飯田へと向かう。4年振りの研修旅行を楽しみにしていたのか、バスの中は皆の声で何となく弾んでいる。

中央道工事渋滞も10分程度で「屏風山 PA」に全バス無事集合。車両が別のお仲間とご挨拶。

バスが恵那山トンネルに入ると配布された「シルバー川柳」でウンウン頷きクスクス笑う。「晩秋の唱歌」を合唱し、元善光寺へ。真っ暗闇の「お戒壇巡り」をするが「極楽の錠前」には触れること出来ず。

天竜水神温泉「よし乃亭」で「豪華な昼食」を頂いた後、天竜峡大橋歩道からJR飯田線と天竜川を眺める。

そして、「リンゴ狩り」。大き目のものを5個、選びに選びお土産に。

帰りは「ビンゴゲーム」で盛り上がる。梅酒を頂き良い気分、気付けば、もう「内津峠 PA」到着。

転倒された方がいたが幸い大事にならず全員無事帰宅。土産と旅の話で「どこ行った 次に聞かれる 何食べた」。 文化部長 加藤 誓(ちかい)



第42回区なごやか連グラウンド・ゴルフ大会

10月23日 本郷公園



第42回GG大会は、良い天気恵まれ華やかに開催されました。長尾会長から「元気にグラウンド・ゴルフ楽しんでください。」等の挨拶があり、男子55名女子42名で競技が始まりました。競技は、男子1位スコアが28(ホールインワン3回)、女子1~3位までホールインワン各自2回とビックリするような良い結果となりました。

終了後、長尾会長から男女各6位まで表彰を兼ねて賞品が渡されました。上位の皆さんは、春に開催される市なごやか連合GG大会出場予定です。皆様の応援、お願いします。

体育部長 遠藤孝雄



「私が優勝して、自分自身でもびっくり」 今回の優勝は、いままでに練習や大会でも取ったことのない30と良いスコアだったので「本当かしら?」と思ったほどでした。あれからも、いつもの公園ではなかなかいい成績はとれていません。そんなこともあり、「あれは本当だったのかしら」と思ってしまうほどです。

私にとってグラウンド・ゴルフは、成績よりもプレーすることが楽しい趣味で、始めてから9年経過した生涯スポーツです。いろいろな病気で3度入院しましたが、いつもグラウンド・ゴルフに復帰することを目標に頑張ってきました。そして、日々グラウンド・ゴルフを通して仲間と交流しながら楽しい老後生活を送っています。ただ、最近はグラウンド・ゴルフを楽しむ人の高齢化が進み、新しい友達もなかなか見つからないので寂しく感じています。

グラウンド・ゴルフはその日からでもすぐに、誰でもプレーでき、子供から高齢者でも楽しめる手軽なものです。この楽しさを知ってもらい、一人でも多くの方が参加して、みんなで楽しんでプレーができるようになっていけばいいなと思っています。

明徳会 田端サナエ



秋晴れの下、第42回グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。組み合わせメンバーの自己紹介をしてから、全員が明るい笑顔で試合開始。ホールポストを通過した時には「ほしかったね(惜しかったね)」、またホールインワンが出ると「良かったね」と声を掛け合うなど和気あいあいとプレーを楽しみました。

私は過去何回も頑張って優勝に挑戦しましたが果たせませんでしたが、今回、運が味方につき、ホールインワン3回スコア28の記録で初めて優勝出来ました。とても嬉しいです。各老人会の有志の方と一緒に健康をかねての練習をしているお陰だと思います。区なごやか連合会の皆様には、人と接する機会をいつも作って頂き感謝しております。

百紅会 加藤一男

Table with 4 columns: Rank, Name, Score, and Club. Lists winners for women and men.

名東区歴史探訪 (12)

高社クラブ 宮地賢二

秀吉の台頭の章

桶狭間のあと、同じ年に信長は美濃攻略を始めた。まず、洲俣に出城を作ろうとしたが、美濃勢に阻まれ、その美濃勢駆逐のために派遣された柴田権六も、逆にさんざんに攻められ、死を覚悟した惨敗を被った。翌年、1561年、美濃の斎藤義龍が、35歳で急死。1562年、信長は松平元康と攻守同盟をなし、4度目の美濃攻略にかかったが、留守中の清州城を織田信清に攻められ、殿軍柴田権六の率いる馬回り衆も壊滅する敗北を喫した。

一方藤吉郎は、この惨敗の後、織田信清の宿老二人の調略に成功し、その功により、信長麾下馬回り衆の精鋭を率いる600石の侍大将に抜擢される。さらに、藤吉郎は、1566年、“洲俣一夜城”の機略で名を挙げ、義龍を継いだ龍興の重臣大沢次郎左衛門を調略し、斎藤勢に大打撃を与えた。

柴田勝家は、美濃攻めの先陣を務め、長良川を渡河した後、美濃城下を焼き払い、総攻撃時には、裏谷、瑞龍寺山の間道を上った。マムシと呼ばれた用心深い道三の築いた稲葉山城は十三段構えの堅城(将棋の美濃囲いの原語)であったが、藤吉郎は、織田信清の家臣堀尾頼母吉人の子、瓢箪づくりの小太郎の案内で、堅城の弱点を突き落城させた。瓢箪は、藤吉郎の馬印となり、手柄の度に一個ずつ増やす、千成瓢箪の縁起物になった。

次回は信長上洛そして清州会議の章 ~1568-82年~

女性代表者会

10月25日 第一会議室

1、趣味の作品展での「当番」を決め、市老連リーダー研修会への参加者7名も決めました。

2、「コロコロ」のカバーのデコレーションを作りました。(写真右)

報告者 伊神名帆子



とつのは 読哲 いと喜会身 たそ速
思つこは一 人雄こまが怒との私いれく年
つ日の必つ地でこのす。せの回自もだ感々編
て々言ずも上います。の。なつり身の、でにら一集
小い生葉壊なにます。の。感がの生家す。大れが後
早まきにれい永す。つじりき族。切ます。過ぎるの
川す。て感。形なる氏も山本を折
か。い銘。あるもの
よ。き受るも
子。たいけ